

## 新地域支援事業への参画など5項目の実践を宣言

～第45回全国老人クラブ大会が開催されました～

去る11月9日から2日間にわたり、3千メートル級の山々が連なる立山連峰を望み、日本海の中央に位置する富山県において「第45回全国老人クラブ大会」が開催され、全国各地から約1,300名が参加しました（本県12名参加）。

1日目は各テーマ毎の研究部会、新地域支援事業の展開に向けた健康づくり・介護予防活動、未設置地区にクラブをつ



くることを主眼においた会員増強運動、創作ダンスや伝統芸能の伝承などの活動を発表を通じて展開する演じる活動（舞台発表）の3つのテーマで、それぞれ熱心な研究討議、演技が行われました。

2日目は、開催地である富山市の森 雅志市長の講演（演題「健康寿命の延伸を目指して」）で始まり、富山市における工夫を凝らした高齢者施策等が紹介されました。その後、無形文化財に指定されている「越中五箇山民謡」の地元高校生による演舞を挟み、式典に入りました。表彰では老人クラブの育成に功績のあった個人、団体に対する表彰が行われ、本県では下記の方が表彰を受けられました。

老人クラブ育成功労	山内 節（鳴門市）
	田代八重美（北島町）
優良老人クラブ	西富田親しみ会（徳島市）
優良老人クラブ連合会	美馬市老人クラブ連合会

続いて、大会宣言の朗読に移り、新地域支援事業への参画など5つの項目の実践を満場一致で決議し、最後にお馴染みの「青い山脈」を合唱、全日程を終了しました。次年度第46回大会は京都府において開催されます。

### 宣 言

老人クラブは仲間づくりを基本に、生きがいくくり、健康づくり、地域づくりをめざして幅広い活動に取り組んでまいりました。

高齢者が増え続けるわが国は、要介護者の増加や高齢者の孤立、消費者被害などの課題に直面するなかで、いま全国の市町村では、新地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業）に取り組み、地域で高齢者を支える体制の整備が急がれています。

私たち老人クラブは、これまでの活動経験をもとに、高齢者の暮らしを支えるため、行政や自治会、社会福祉協議会などの関係団体と共に、あたたかな地域づくり活動への参画をめざしています。

一方、仲間の輪を広げる会員増強運動は、5年計画の中間年を迎え、声かけや体験型の勧誘のほか、特に自治会と連携した新たなクラブの立ち上げによる成果など、これまでの成功例に学び、さらに運動の強化に努めたいと思います。

豊かな自然環境に恵まれ、「人が輝く元気とやまの創造」をめざす富山県に集う私たちは、自らが輝き、「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」のメインテーマのもと、次の事項の実践を誓い、ここに宣言します。

- 一、高齢者の暮らしを支える「地域支援活動」への参画
- 一、老人クラブ「100万人会員増強運動」の推進
- 一、健康寿命をのばす「健康づくり・介護予防活動」の充実
- 一、消費者被害防止キャンペーンの展開
- 一、高齢者の尊厳が守られる社会保障制度の確立

平成28年11月10日

第45回全国老人クラブ大会



